

8月2日 	(当社コメント) 敦賀発電所 2 号機の新規制基準適合性審査に係る 原子力規制委員会の方針について 本資料 1 ページ「敦賀発電所 2 号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について」をご覧ください。
8月23日 	敦賀発電所 2 号機 固体廃棄物貯蔵庫 C 棟での発煙について 2024 年 8 月 23 日 11 時 29 分、敦賀発電所 2 号機（定期検査中）の固体廃棄物貯蔵庫 C 棟で火災報知器が動作し、発煙が確認されたことから公設消防へ通報を致しました。なお、建屋外への煙の流出はありません。 敦賀発電所 2 号機 固体廃棄物貯蔵庫 C 棟での発煙について（続報） 敦賀発電所 2 号機の固体廃棄物貯蔵庫 C 棟での発煙について、8 月 23 日 11 時 50 分、公設消防により、炎がないことを確認しました。なお、消火活動は行っておりません。今後、公設消防（予防課）により火災の有無を判断します。 敦賀発電所 2 号機 固体廃棄物貯蔵庫 C 棟での発煙について（非火災） 敦賀発電所 2 号機の固体廃棄物貯蔵庫 C 棟の発煙について、公設消防による現場確認の結果、煙がなく、焼損物も確認されないことから、15 時 29 分に非火災と判断されました。 本件による敦賀発電所の他施設への影響はありません。また、人身災害の発生はなく、周辺環境への放射能の影響もありません。

げんでんふれあいギャラリー展示

◆敦賀市短歌人会色紙展 9 月 3 日（火）～9 月 8 日（日）

結成 24 年目になる敦賀市短歌人会（代表：澤田 信子 様）の皆さまによる短歌色紙展です。
会員皆さまの想いを込めた作品を 20 点展示予定です。



◆敦賀市小中学校 児童生徒理科作品展示 9 月 10 日（火）～9 月 15 日（日）

（最終日は 15:30 まで）

夏休みに敦賀市内の児童・生徒が、創意工夫を凝らし取り組んだ理科研究・工作の中から、各校の優秀作品約 50 点を展示予定です。主催：敦賀市小中学校教育研究会理科部会



お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町 2 丁目 9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 9:30～16:30 休館日 12 月 29 日～1 月 3 日



◀こちらから
げんでんふれあいギャラリーの
ホームページをご覧ください▶

イベントブース出展のお知らせ

2024 年 9 月イベント出展情報 お誘いあわせの上、是非お越しください。

日時/イベント名	会場	内容
9 月 2 日(月) 13:00～16:00 敦賀まつり	神楽商店街お祭り広場ブース	・紙コップ工作 《ロケット・糸電話》 (数量限定のため無くなり次第終了)
	相生商店街お祭り広場ブース	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)
9 月 14 日(土) 9:00～17:00 ふくい県民総合文化祭 「第 43 回福井県市町文協選抜美術展」	プラザ萬象 (敦賀市東洋町 1-1)	・工作教室 ランプシェード 午前 1 回、午後 1 回 (各回先着順 20 名まで)
9 月 21 日(土) 9:00～15:00 第 14 回越前さかなまつり	道の駅越前 (丹生郡越前町厨 71-335-1)	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)

本資料のお問合せ先：日本原子力発電株式会社（略称：げんでん）敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL:0770-25-5713 住所：敦賀市本町 2 丁目 9-16

げんでん いんぷおめーしょん 9 月号

1. 敦賀発電所の状況 (2024 年 9 月 2 日現在)

プラント（炉型）	状況
1 号機（沸騰水型） 	●2017 年 4 月 19 日～ 廃止措置中 （廃止措置期間：24 年） ○2015 年 4 月 営業運転終了 ○第 6 回定期事業者検査中（2024 年 3 月 27 日～2025 年 3 月上旬予定） 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2 号機（加圧水型） 	電気出力 116.0 万 kW、1987 年 2 月 17 日の営業運転開始以降の総発電電力量 1923.0 億 kWh ●2011 年 8 月 29 日～第 18 回定期検査中 ● 新規制基準への適合性確認審査に係る対応状況 ○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。

= 敦賀発電所 2 号機の新規制基準への適合性確認審査に係る対応状況について =

2023 年 8 月 31 日、敦賀発電所 2 号機の原子炉設置変更許可申請の補正書を原子力規制委員会に提出した後、8 回の審査会合、2 回の現地調査が行われるなど、審査を進めていただきました。

8 月 28 日の原子力規制委員会において、敦賀発電所 2 号機の原子炉設置変更許可申請に関する審査書案について議論され、規制庁が提示した K 断層の活動性及び連続性について新規制基準に適合していると認められないとする審査書案の取りまとめが決定されました。また、審査書案に対する科学的・技術的意見の募集を行うことが示されました。

当社としましては、科学的・技術的意見を提出するとともに、8 月 2 日の原子力規制委員会と当社との意見交換において説明した追加調査案を社外の専門家の意見も踏まえながら具体化し、敦賀発電所 2 号機の稼働に向けて取り組んでまいります。

当社の取り組み状況等につきましては、立地自治体をはじめ、地域の皆さまへの情報発信に努めてまいります。

2. 敦賀発電所 3,4 号機準備工事の状況 (2024 年 9 月 2 日現在)

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。



建設予定地の状況（2024 年 8 月 19 日撮影）

3. トピックス

(1) 「敦賀原子力館」ご来館者 100 万人達成

8月10日、当社「敦賀原子力館」の累計ご来館者数が100万人に達しました。

敦賀原子力館は、広く一般の方々に原子力へのご理解を深めていただくために、1987年の敦賀発電所2号機の営業運転に合わせて開館しました。

館内には原子力発電所の仕組みを紹介する展示だけでなく、折々の情勢に従い展示物の見直し等を進めており、現在はVR（仮想現実：Virtual Reality）を用いた模擬発電所内見学や、手回し発電機による新幹線レースのほか、特設コーナーにクリアランス金属※を再利用したベンチなどを展示しています。

また、敦賀原子力館の建物は、地域や環境に根差した優れた建築作品として評価され、開館当時に中部建築賞協議会の一般部門において入選作品となりました。

これまで、多くの方々にご来館いただいたことに感謝申し上げます。

当社は、これからも地域の方々に、より身近に感じていただけるように努めてまいります。

※クリアランス金属とは、放射線量が極めて低く(自然放射線の1/100以下)人体に影響のない廃棄物で、国の確認を受けた後、一般的な廃棄物として再利用することができます。当社はクリアランス金属の再利用による資源の有効活用の社会定着への取り組みを行っています。

来館者数 100 万人達成



100 万人目にご来館いただいたご家族



敦賀原子力館全景

(2) 敦賀発電所 1 号機「廃止措置工事に係る元請会社との情報交換会」を開催

7月30日、(公財)若狭湾エネルギー研究センター主催のもと、敦賀発電所1号機の「廃止措置工事に係る元請会社との情報交換会」が開催されました。

福井県の「嶺南Eコースト計画」では、長期に亘る廃止措置を地域の産業振興につなげるため、県内原子力発電所の廃止措置工事への地元企業の参入促進を掲げており、今回で6回目となる敦賀発電所1号機の情報交換会では、10月から工事開始予定の「建屋内廃棄物移送ルート等確保に伴う機器解体工事」について開催されました。

当社より敦賀発電所1号機の廃止措置への取り組み状況についてご説明し、引き続き元請会社の(株)日立プラントコンストラクションより、工事情報、工事・作業概要、必要な技術要件などについての全体説明会が行われ、その後、県内企業の方との個別面談において双方の情報を持ち寄った意見交換が行われました。

情報交換会には、全体説明会に14社、個別面談に4社の県内企業の方にご参加いただきました。

当社は、今後とも県内企業の皆さまをはじめ地域の方々に広く廃止措置工事に係る情報発信を行うとともに、安全第一での廃止措置工事を進めてまいります。



全体説明会



個別面談の様子

4. 次世代層への教育支援活動

日本エネルギー環境教育学会全国大会で当社活動を発表

8月5日、滋賀県で開催された日本エネルギー環境教育学会第18回全国大会において、学会関係者、教職員の方々に当社の福井地区と茨城地区が合同で、次世代層教育支援活動の状況やクリアランス制度の社会定着に向けた取り組みについて発表しました。

福井地区から、「敦賀市の高校生への科学探求講座」と、「クリアランス制度の社会定着に向けた県内へのクリアランスベンチ設置の取り組み」について、茨城地区から、「茨城県内の次世代層への出張講座・保護者への理解活動」についてを発表しました。

発表を聴いた方からは、福井地区と茨城地区の次世代層教育支援活動の違いや、クリアランスベンチ設置にあたっての質問がありました。

また、当社も他団体の先進事例発表を聴き、新たな気づきを得る良い機会となりました。

当社は、これからも次世代を担う子供たちに、環境・エネルギー、原子力発電への関心を持ち、理解を深めていただけるよう、次世代層への教育支援活動に取り組んでまいります。



福井地区の発表の様子



茨城地区の発表の様子

5. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



◀こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください

敦賀総合研修センターでは、2024年度30コースの公開研修開催を予定しており、以下はお申込み期限間近となっている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細内容、応募方法ならびに受講料につきましては、当社ホームページをご覧ください。<https://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/>

研修名	研修概要	研修期間	申込み期限
安全体感コース	高所作業や玉掛け作業、回転体への巻込まれなど作業の危険性や回転体に潜む危険を疑似体験することにより、安全意識の向上と危険回避能力の向上につながります。 原子力産業に関係する現場の他、一般産業の工場・工事現場で作業される方への受講もお勧めします。	10月24日 (1日間)	9月13日
クリアランス入門コース	原子炉施設の廃止措置などに伴い、「放射性廃棄物として扱う必要がないもの(クリアランス)」が多く発生します。それらの概念やクリアランス測定方法などクリアランスに関する基本的な知識を学びます。	10月30日 (1日間)	9月20日
ポンプメンテナンスコース	様々なポンプの種類、基本的な構造やトラブル事例などを学習するとともに、一般的に使用されているポンプを用いて、分解・点検・手入れ・組立の実習を行い、ポンプを保守点検する場合の基本的な知識・技能を学びます。	11月6日 ～ 11月7日 (2日間)	9月27日
放射線管理入門コース	放射線・放射能に関する基礎知識や各種放射線測定器の原理と測定方法などについて、講義と実習により基本的なことを学びます。	11月7日 (1日間)	9月27日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター(敦賀市沓見165号9番地6)
電話: 0770-21-9700 FAX: 0770-21-9726(研修申込み専用)
メールアドレス: tsuruga-tr-center@japc.co.jp

